

平成28年度 教員による「学校評価」検討結果

※ 年度末反省アンケート結果をもとに1月の学部会で学部全体（7名）の意見として検討・集約。

※ 評価 A十分できた（3点） Bおおむねできた（2点） Cあまりできていない（1点） D全くできていない（0点）

めざす 学校像	今年度の重点	評価 (点数)	合計 点数
【早く登校したくなる 楽しい学校】	(1) 授業研究に計画的に取り組み、子どもが楽しく学び確かな力を身に付ける授業づくりの専門性を高める。	A 2 B 5	31 点
	(2) 本校及び山五小等と連携しながら具体的内容を検討し、人とのかかわりを楽しみながら活動できる交流及び共同学習を計画的に実施する。	A 1 B 6	
【安心して任せられる 安全な学校】	(1) 教職員全員によるヒヤリハット事例の蓄積と共有化を継続し、日常的な事故防止に努める。	A 2 B 5	30 点
	(2) 山五小と連携しながら山形校児童の実態に合った避難訓練等を実施し、子ども自身が危険から身を守ることを意識して行動できる安全教育を推進する。	B 7	
【相談や支援を受けられる 頼りになる学校】	(1) 丁寧な説明や十分な情報交換を通して保護者や関係機関との連携を深め、生活・学習・進路等における適切な支援につなげる。	A 1 B 6	31 点
	(2) 各種作品展への出展や学校だよりの回覧、各種相談への対応等を積極的に行い、地域の特別支援学校としての情報発信やセンター的機能の発揮に努める。	A 2 B 5	
【働きやすい やりがいのある学校】	(1) 学部会を核として日々の授業や分掌部の取り組み等を検討・確認する体制を継続し、全教員で児童を支援する姿勢のもと、円滑かつ効果的に教育活動を行う。	A 2 B 5	33 点
	(2) 山五小との連携を密にし、お互いの共通理解のもと、共有施設等を有効に活用して分校経営に当たる。	A 3 B 4	